



学校だより

第 420 号



令和 6 年 9 月 20 日

砺波市立砺波南部小学校

TEL 33-1373 Fax 33-1374

E-mail tonami-nanbu-es@tym.ed.jp

自分のことは自分で決める子供に

教頭 西村 敬洋

今年の夏は猛暑が続き、全国的に見ても気温が高かったようです。2学期が始まり、3週間がたちました。まだまだ日中は暑い日が続いていますが、子供たちもようやく夏休みの生活から普段の学校生活に慣れてきたようです。

今年の夏休みは今までの夏休みから大きく2つのことが変わりました。

一つ目は今年のプール開放です。熱中症対策として午前中に行いました。連日多くの子供たちがプールにやってきました。午前中にプール開放が行われるようになったことから、子供たちの夏休みの過ごし方が変わってきたのではないのでしょうか。

二つ目は夏休みの宿題です。担任から一律に与えられる宿題から、児童が自己選択・自己決定できる「家庭学習」へと変わりました。

この二つのことが変わったことで、夏休みの過ごし方が大きく変わった子供もいたのではないのでしょうか。今までは、午前中は外出を控え家で宿題等を済ませ、午後からプールへ行ったり外出したりするという過ごし方でした。午前中にプールに来た子供は、午後から家で学習する。プールに行かない子供は、午前中は家で学習し、午後から外出する。もしかしたら、プールに行く前に、早朝から学習する子供もいたかもしれません。家庭学習の内容だけでなく、一日のどの時間帯にどのような学習を行うのかということも、子供たちが、自己選択・自己決定する夏休みだったのではないのでしょうか。

4月以来、今年度の家庭学習は、担任から一律に与えられる宿題から児童が自己選択・自己決定できる「家庭学習」へと変わり、自分で家庭学習の計画を立て、取り組んできました。何をすればよいのか分からず戸惑っているお子さんもいたと思います。帰りの会に家に帰ってからその日の家庭学習の内容を紹介し合う学年もあります。互いに紹介し合うことで、参考にできたりいい刺激になったりして、自己決定・自己選択する家庭学習の姿が広がっていると思われま

す。子供たちの身の周りには、自分のことは自分で決める機会が多くあります。まだ子供だから、まだ小さいからということから、つい大人が決めてしまうこともあると思われま

す。命に関わることは、大人が判断の手助けをする必要がありますが、成長するにつれて、様々な場面で自分で決めることが増えてきます。今年の夏休みの学習は、どの時間に何の学習を行うかを自分で決めるという選択肢があったように、2学期以降も学校生活の様々な場面で、自分で考え自分で決める機会を設けていきたいと考えています。

目当てをもって取り組み、今しなければならないことは何か、今の自分にできることは何か、いつやるのかなど、自分のことは自分で決めることができる、そんな南部っ子に育ててほしいと願っています。

<10月の主な行事予定>



- 2日(水) 委員会、集金振替日
- 3日(木) 避難訓練
- 9日(水) クラブ、アルミ缶回収
学校コンサート(午後)
- 14日(月) スポーツの日
- 16日(水) 委員会
- 17日(木) 就学時健康診断



- 22日(火) 研修会のため13:15下校
- 23日(水) クラブ、持久走大会試走
アルミ缶回収
- 28日(月) 持久走大会
- 29日(火) 持久走大会予備日
- 30日(水) 委員会
- 31日(木) 歯科検診(1、4、6年)



5・6年宿泊学習 ～砺波青少年自然の家～

7月25日（木）～26日（金）に、砺波青少年自然の家で宿泊学習を行いました。「南部っ子の宝物」である「やさしい心」「がんばる心」「すなおな心」の3つを行動に表すことを目当てに、さまざまな活動に取り組みました。

追跡ハイキングでは、コースに設置してある手紙に書かれている課題を班で協力して解決しながらゴールを目指しました。途中で、足を滑らせて転んでしまった友達を「大丈夫？ぼくの肩につかまって」と助けたり、暑さで歩くのが辛そうな友達を「あと少し！がんばろう」と励ましたりする姿が見られました。



活動前には、「5分前だから、そろそろ移動しよう」と時間を意識して、声をかけ合ったり、集合場所に合わせて、「班ごとに1列になって並ぼう」「班ごとに円になろう」など、状況に応じて、進んで並び方を考えたりする姿も見られました。

活動中には、所員の方々をはじめ、一緒に施設を利用する方々、水上スポーツ体験の指導者の方々等、出会った人たちみんなに気持ちのよい挨拶をすることを心がけて過ごすことができました。



この2日間の宿泊学習を通して、学校では経験することができない、たくさんの学びがありました。これからも、高学年として、学校の中心となり、「南部っ子の宝物」にさらに磨きをかけていく姿に期待します。

（6年担任 久保 七重）

かがやく南部っ子

◆高岡市民スポーツ大会（ボクシング）

マスボクシングの部 小学3年生女子の部 125 cm超 第1位 3年 高木 結愛

◆富山県小学生バドミントン選手権大会

5年男子2部シングルス 優勝 5年 土山 櫻真

◆富山県囲碁大会

E組3位 3年 永田 楓花

◆砺波市小・中学校科学作品展

研究努力賞 3年 水木 蒔子 5年 中山 葉杏那 6年 松村 翼

創意工夫賞 2年 前田 彩翔 6年 水木 結子

着想賞 1年 川西 爽斗 6年 川西 裕愛 6年 金島 楓峨

◆令和6年度よい歯の児童表彰 ～歯の病気や虫歯のなかった6年生～

池田 俊希 川西 裕愛 寺脇 菜々花 土山 璃人

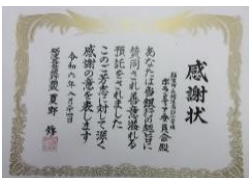
長井 梨里花 中山 玲桜 野村 優介 山下 結希乃

余西 咲菜 小倉 碧時 河合 結愛 齊藤 蒼

佐々木 陽平 鈴木 絢音 坪本 麻央 西村 暉

橋爪 翔平 深島 友菜 松原 創 松村 翼

水木 結子 森河 陽太 森田 衣吹



今年度も砺波善意銀行より、アルミ缶回収活動への感謝状をいただきました。

家庭・地域の皆様のご協力のおかげです。ありがとうございます。今後も、アルミ缶回収へのご協力をよろしくお願いいたします。